

平成 28 年 2 月 15 日

報道関係各位

東京建物株式会社
株式会社サンケイビル

—豊島区旧庁舎・豊島公会堂 サヨナラ・アリガトウ記念イベント—
3 月 20 日、21 日「としまミュージアム」開催
同時開催 池袋初「としまラーメンミュージアム」

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：佐久間 一）、株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯島一暢）は、「豊島区旧庁舎跡地活用事業（東京都豊島区東池袋一丁目 18 番他）」において、豊島区および株式会社アニメイトホールディングスと下記の内容にて、—豊島区旧庁舎・豊島公会堂 サヨナラ・アリガトウ記念イベント—2 日間限りの「としまミュージアム」—を行うこととなりましたのでお知らせします。なお、「としまミュージアム」の館長には、高野之夫豊島区長が就任いたします。また、同時開催として、池袋では初めてとなる「としまラーメンミュージアム」を豊島区旧庁舎・豊島区公会堂に隣接する中池袋公園（東京都豊島区東池袋一丁目 16-1）で行います。

【イベント開催の背景・コンセプト】

平成 28 年 4 月、池袋は大きな転換期を迎えます。

多くの芸術家が暮らしたアトリエ群「池袋モンパルナス」、才能ある漫画家たちが巣立っていった「トキワ荘」。池袋は古くから文化的な土壌を醸成してきました。現在では、演劇、映画、そしてアニメの街へと、常に新しい文化を発信し続けています。

そんな池袋のシンボリック的存在であり、皆に親しまれてきた、豊島区旧庁舎、豊島公会堂の取り壊しを前に、同所にて平成 28 年 3 月 20 日、21 日の 2 日間「としまミュージアム（館長：高野之夫/豊島区長）」を開催いたします。

平成 32 年、新たに生まれ変わる劇場都市空間へと変貌するべく、世界へと発信する拠点を目指して、アート、演芸、LIVE、アニメ、食など様々な文化を一堂に介し、未来に向けて「国際アート・カルチャー都市としま」を考える 2 日間です。



※ イベントの詳細については 2 月下旬にプレスリリースと、下記イベントオフィシャルサイトの情報更新を予定しております。

イベントオフィシャルサイト：(URL) www.toshima-m.tokyo

【外観イメージ】



【プロジェクト概要】

所在地	東京都豊島区東池袋一丁目 18 番他
敷地面積	旧庁舎敷地：3,619.67 m ² 公会堂敷地：2,983.59 m ²
用途地域等	商業地域、防火地域、指定建ぺい率 80%/指定容積率 800%
延床面積	旧庁舎敷地 建設予定建物：約 64,000 m ² ※ 公会堂敷地 建設予定建物：約 10,000 m ² ※ (※ 提案時の計画内容)
計画概要	池袋の新たな文化とにぎわいを創出する多様なアートカルチャーを発信する「8つの“劇場”」を整備 ※豊島区が整備する施設を含む 池袋の副都心機能の拡充に資する、高規格の大規模オフィスを整備することにより、企業・人の新たな集積を創出 フジサンケイグループ各社と連携し、同グループが一体となって賑わい創出を全面的にバックアップ 旧庁舎敷地を高度利用しシンボル性を表現。公会堂敷地は周辺建物と同等の高さにすることで街並みとの調和を図り、中池袋公園を含めた空間的な一体性を創出 様々な環境配慮型システムの導入により、CO2 排出量の削減、ライフサイクルコストの縮減を図る

【今後のスケジュール（予定）】

平成 28 年 3 月	定期借地権設定契約の締結
平成 28 年 4 月	豊島区旧庁舎・豊島公会堂解体工事着工
平成 28 年 12 月	建築工事着工
平成 32 年 5 月	民間施設竣工

【位置図】



(豊島区旧庁舎)



(豊島公会堂)

以上